

2017年12月25日

株式会社アイキャスト 第24回番組審議委員会 議事録

- 日時： 2017年12月11日（月）16:00～17:00
- 場所： 株式会社アイキャスト会議室（サンシャイン60 25階）
- 出席者： 番組審議委員
- | | | | |
|----|-----|---|--------|
| 中島 | 洋 | 様 | （委員長） |
| 細貝 | 淳一 | 様 | （副委員長） |
| 石田 | 紗英子 | 様 | |
| 木津 | 直昭 | 様 | |
| 菅生 | 新 | 様 | |
| 次原 | 悦子 | 様 | |
| 薦 | 哲一朗 | 様 | |
| 夏目 | 幸明 | 様 | |
| 廣瀬 | 禎彦 | 様 | |
| 美馬 | 敬 | 様 | |

アイキャスト	板東	浩二	（代表取締役社長）
	沼尻	孝	（取締役副社長）
	永田	勝美	（取締役）
	小林	智	（取締役）
	赤穂谷	匡広	（取締役経営企画本部長）
	安西	浩樹	（サービス本部 編成部長）
	服部	綾子	（経営企画本部 事業戦略部長）
	鈴木	賢司	（ 同 事業戦略部）

■議事内容

1. 「ひかりTV」サービス概況の報告

2. 番組審議

(1) 『につぼん4K巡り 香川編 ～粟島・女木島～』について

①地方局の制作技術力の向上を感じた。商業的な要素などの余計なものが入っておらず、深夜の時間帯に観たい番組である。

- ②実際よりも島々がきれいに見えた。リアルよりもリアルで、4Kによって美しさが際立っていた。
- ③4K ドローンを使った高低差を表現した映像など、様々な撮影手法を駆使していることが作品を通して十分感じられた。ただ、冒頭の映像は加工をしすぎてコントラストが強く感じた。
- ④字幕の文字の小ささや、紹介された観光地（たとえば洞窟など）についての情報不足などが改善されれば、より興味深い作品になると思う。

(2) 『サルガッソー - SARGASSO - <SSFF&ASIA 第1回ひかりTV賞受賞監督作>』
について

- ①主人公がカメラのレンズという新しい切り口は面白かった。ただ、本当の主人公はなにもしゃべらないので若干無理のある企画には感じた。しかし、次の展開に期待したくなる作品である。
- ②起承転結の起で完結している非常に挑戦に溢れた作品。ショートフィルムならではの面白さがある。
- ③メイキング映像があるので、どのように撮影をしているかが分かり参考になる。演者の思い入れが伝わり、新しい才能の発掘という意味でも良かった。
- ④地上波では社会問題を取り上げることに用心するが、フェイクドキュメンタリーというスタイルで社会問題を柔らかく取り上げることができている。
- ⑤目線カットの映像の作り方がどちらかというと劇映画よりであるため、フェイクドキュメンタリーという内容と矛盾を感じた。撮影技術、ロケ地、照明など素晴らしく思うが、演出過度なところがあるため、のめり込めなかった。
- ⑥ショートフィルムはスマホの時代になってもっと需要が増えるだろう。誰もが気軽に映像を制作できる時代。ひかりTVには、若手監督を支援するこのような取組みを今後も期待する。

以 上